

**S**REPORT サステナブルレポート No.62

## 減量化だけではない 排出事業者の責務

廃棄物

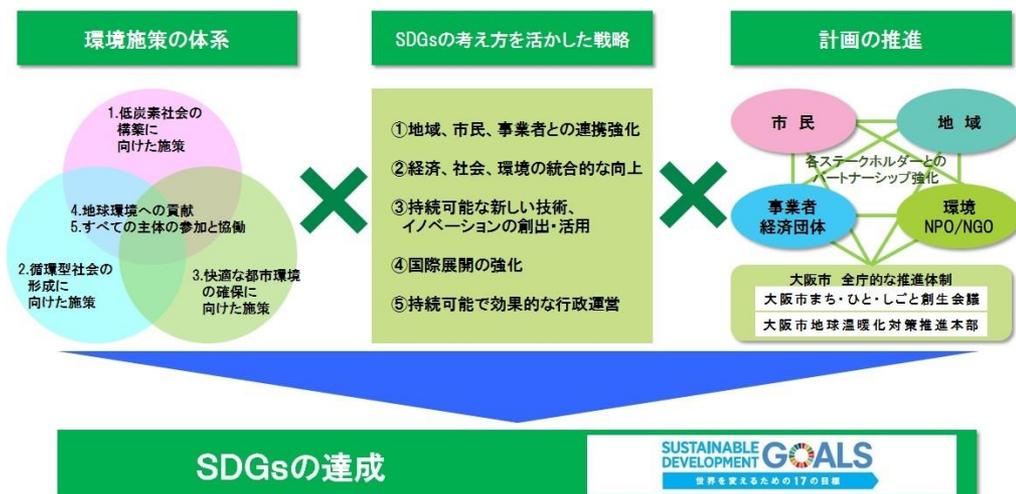
再資源化



## ■ 行政が定める事業者の責務

- **各市区町村**は、廃棄物の減量と適正処理を進めるために、条例や規則、指導要領の中で、事業者・市民、行政それぞれの責務を定めている。
- 特に、**事業者**については、**自らの責任と負担**で、事業活動に伴う廃棄物の**減量促進と再資源化**の促進が厳しく求められている。（年次での減量計画の策定、廃棄物管理責任者の選定など）

## ■ 大阪市環境基本計画（令和元年12月策定）のコンセプト



2019年12月

大阪市は「大阪市環境基本計画」を策定。  
SDGs達成に貢献する環境先進都市を目指す。

2020年5月

「大阪市一般廃棄物処理基本計画」を改定。  
廃棄物行政を取り巻く状況変化を踏まえより一層の廃棄物の減量を推進。

2020年7月

大阪府・大阪市の共同提案が、内閣府の「SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業」に選定される。

出典：大阪市、「大阪市環境基本計画」, 2019年12月18日

## 減量化は単なる規則ではなく社会が望む姿のひとつ

### ■ 排出事業者による廃棄物排出状況の把握状況

- 排出事業者は廃棄物管理責任者を任命するが、その多くは自社の廃棄物に関して**詳細を把握できていない**。
- 廃棄物管理責任者が、廃棄物の発生と処理委託の**現場に日々立ち会うことは不可能**に近く、問題点の抽出は難しい状態。

### ■ 廃棄物管理責任者とは

所有者に代わってその建築物から発生する廃棄物の**減量化、資源化及び適正処理**を実質的に推進していく責任者。



画像：pixabay

### ■ 廃棄物管理責任者の役割

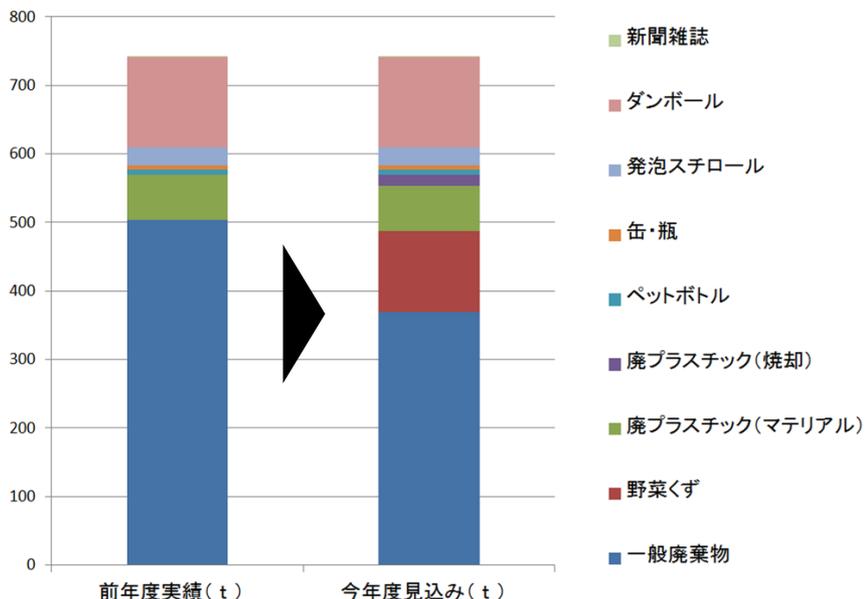
- 1 法令に従い分別ルールや排出方法を決定
- 2 事業所関係者への決定事項の啓発
- 3 排出される廃棄物の種類や数量を把握し、所有者と共に減量計画を策定
- 4 廃棄物の発生抑制、減量化、資源化を推進
- 5 廃棄物の適正処理について、行政と共有

想像以上に高い廃棄物管理責任者の専門性

### ■ 廃棄物管理責任者の頭となり、手足となる

- 廃棄物の排出に関する現状把握のために、廃棄物管理責任者に**成り代わる専門性の高い者が必要**。
- 廃棄物排出現場に**一定期間立ち入り**、廃棄物減量化や再資源化に向けた**ルールの展開状況**や、**啓発による意識向上**の効果を知る。

### ■ 現状把握により細分化される品目と比率のイメージ



グラフ：筆者作成

### ■ コンサルティング事例

概要：

地域	大阪府大阪市
建物種別	大規模建築物
業種	食品小売業
調査業務	① 原状把握 ② 分別の見直し ③ 処理フローの見直し

効果：

一般廃棄物**30%減量化**の見込み

課題：

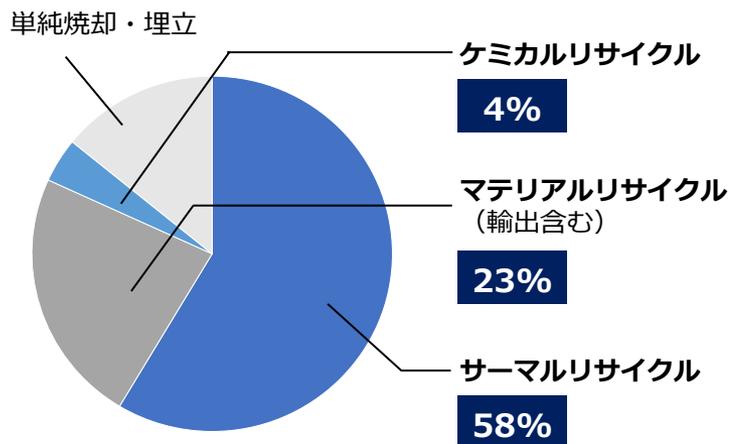
**廃プラスチックは焼却処理**となってしまう

## 減量化の次は“再資源化”

## ■ “マテリアルリサイクル”にどう参画するか

- 一般的に、製造業に比べて**食品小売業や飲食業の廃プラスチック**は、食品残渣等が付着することにより再資源化が難しく、**焼却処理**に頼らざるを得ない。
- これらの食品関連事業者は廃棄物に係る責務を果たす為、廃棄物の減量化を行うと同時に、サーマルリサイクル以外で有効活用することが本当の再資源化となる。
- 特に、マテリアルリサイクルで**廃プラスチックを物質として還元**する場合、温室効果ガス並びに最終処分量削減ポテンシャルが大きい。

## ■ 国内の主なリサイクルの比率



## ■ コンサルティング事例

概要： 大阪市/大規模建築物/食品小売業の場合（前頁同様）

現状： 油分や水分を多く含む廃プラスチックを排出。  
サーマルリサイクルで焼却処分を繰り返している。

解決策： 廃棄物の分別過程において、99%再生材ごみ袋  
「FUROSHIKI」を導入、月間約500kgのCO2を削減。

展望： 分別過程に限らず、テナントで「FUROSHIKI」使用  
を普及させることでより多くのCO2削減を進める。

グラフ：一般社団法人プラスチック循環利用協会「プラスチックリサイクルの基礎知識」をもとに筆者作成

## 今や『再資源化』は排出事業者にとって義務と言える時代に

## 参照・引用資料

- 大阪市, 「報道発表資料 SDGs達成に貢献する環境先進都市をめざし、新たな「大阪市環境基本計画」を策定しました」,2019年12月18日  
(<https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kankyo/0000486628.html> )
- 大阪市, 「内閣府の「SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業」に選定されました」,2020年7月28日  
(<https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000510141.html> )
- 大阪市, 「大規模建築物のごみ減量(概要)」,2020年3月31日  
(<https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000007668.html> )

サステナブルレポートに関するお問い合わせ先：

**S**REPORT 編集部 ☎ 03-5542-5300 ✉ [info@sfinter.com](mailto:info@sfinter.com)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

# Satisfactory



全従業員で  
毎週更新中

<https://www.sfinter.com/report/>